An aerial photograph of a river flowing through a deep canyon. The river is turbulent, with white foam and rapids. The canyon walls are composed of layered, reddish-brown rock. The text is overlaid in the upper right corner.

The Course for
Academic
Development of
Psychiatrists
2018

国際色豊かな少人数のメンバーで構成されたグループにわかれ、CADPの3日間を通じて協同し多様な活動を行うプログラムをスモールグループワーク（SGW）と呼んでいます。本年のSGWでは、メンタルヘルスに関わるショートムービーの作成・共有を行いました。

自殺企図者を対象に精神科受診を啓発する動画、発達障害の早期発見を目標とした疾患啓発動画、ネット上でのいじめに注意喚起を促す動画、不登校児童へのメッセージ等、多様なテーマ・ターゲット・メッセージが扱われました。動画を作成することはメッセージを伝えることであり、スピーチ発表やポスター発表を通じて学んだこと、Sartorius先生から教わったことを活かす場ともなりました。

熱心にムービー作成に取り組んでくださった参加者の先生方に加え、準備・運営においてご尽力くださった福島弘之先生、伊津野拓司先生、安藝森央先生に改めてお礼申し上げます。ありがとうございました。

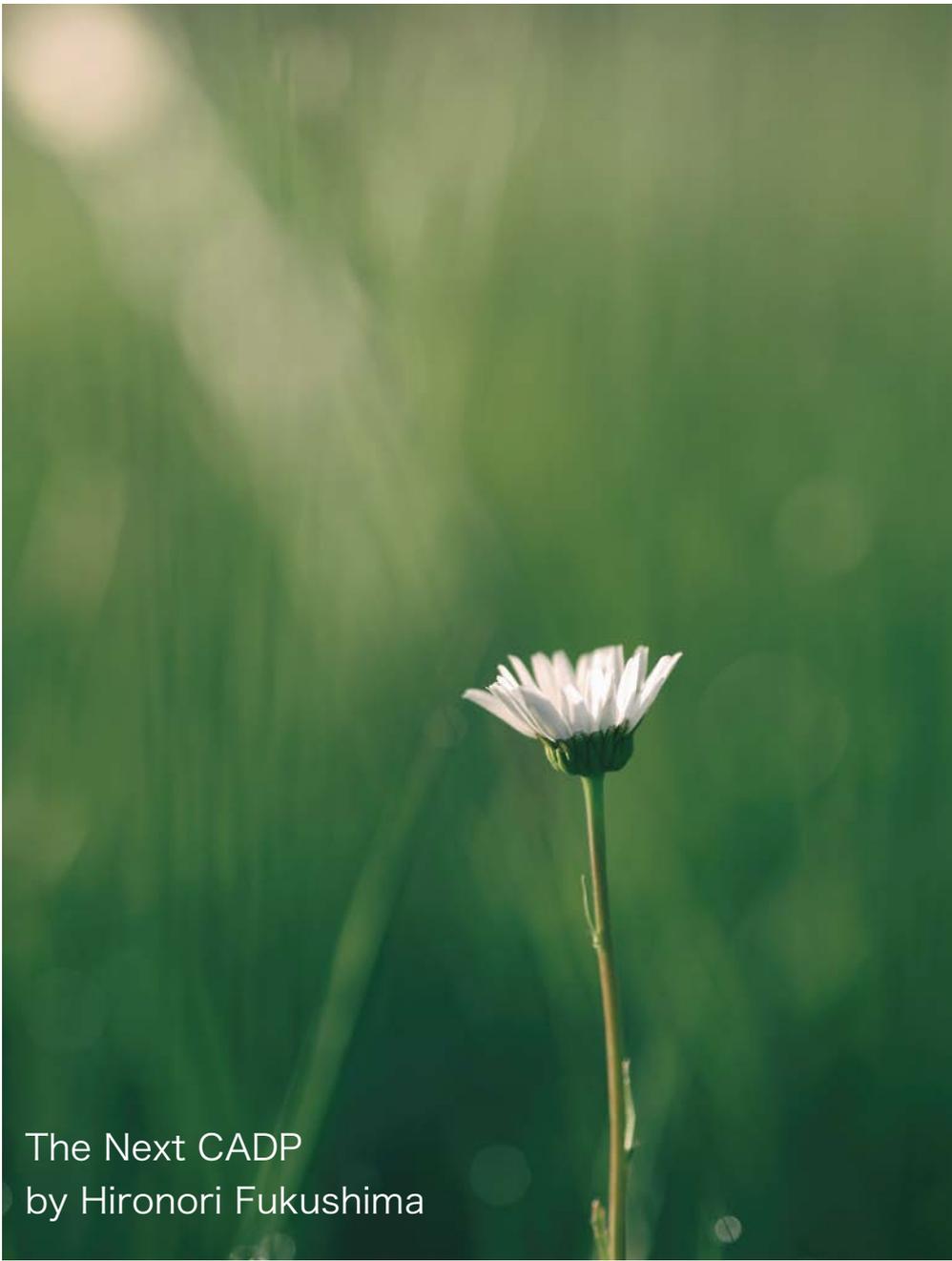
Poster Presentation 2018 by Morio Aki

ポスタープレゼンテーションのセッションでは、CADP 2回目参加者がポスターを持参し、それぞれが2分間でその内容を発表しました。7名のポスターを参加者全員で閲覧し、コメントをしつつ、Sartorius先生から各ポスターについて、および一般的なポスター発表についてレクチャーをいただきました。

精神科医のキャリアの中で、ポスターを発表する機会は幾度となくあれど、その具体的な指導はなかなかありません。ポスターについての構成、発表への準備、心がけを学ぶことは非常に貴重な経験です。一見地味に思われるポスター発表が、参加者同士での距離を縮め、今後のキャリアにおいての関係形成に非常に役立つことが理解できました。自身を売り込むための大切なツールであるポスター発表の醍醐味を、ぜひ次の参加者にも知ってほしいと思います。

The CADP Lecture by Ryo Sawagashira

昨年と同様に17th CADPでは3名のエキスパートから講演を賜ることができました。初日は、慶應義塾大学の藤澤大介先生より、“How to make a presentation”のご講演を頂きました。これまでは、Sartorius先生がなされていたレクチャーですが、今回からOBによるレクチャーという形が実現し、CADPの未来を垣間見ることができました。2日目には、東京都医学総合研究所の糸川昌成先生をお招きし、“Schizophrenia paradox-material and event”と題したご講演を頂きました。壮大なテーマを持った一連の研究を糸川先生自身のキャリア形成と併行しながらご紹介頂きました。会場からは質問が絶えないほど大いに盛り上がりを見せました。最終日の3日目は、岩手医科大学から大塚耕太郎先生をお招きし、自身の関わられた自殺対策についての研究と被災地でのメンタルヘルスケアに関してご紹介頂きました。ディスカッションでは、「若いうちから、地域の精神保健システムを理解しておくことが非常に重要である」というキーメッセージを頂きました。これらのご講演は、どれも我々若手精神科医のキャリア形成に大きな影響を与え大変示唆に富んだものばかりであり、17thCADPには欠かせないプログラムでした。



The Next CADP
by Hironori Fukushima

おかげさまで18回目となる次回のCADPは、2019年2月14日(木)～2月16日(土)に開催します。全国津々浦々・海外から参集する熱意あふれた若手精神科医とともに、新たな知見と経験を得て、研鑽と交流を深める3日間を過ごしてみませんか？

CADPのコンテンツ・運営方法は、Sartorius先生の提案や助言をもとに、参加者の皆さまからいただいた意見も参考にしながら、今日まで改良が重ねられています。運営委員一同、例年以上に内容のブラッシュアップに努め、皆さま方のご参加をお待ち申し上げます。参加者募集は8月末頃より開始予定です。募集要項は、JYPOホームページへ記載、および全国医学部の精神医学教室・主要精神科病院へ送付し、お知らせさせていただきます。初回参加者はもちろんのこと、2回目以降の参加者も、CADPを通じて、多くの発見と驚きに加え、今後の自身のキャリア形成や人生設計への大きなヒントが得られることでしょう。皆さまのご応募、心よりお待ちしております。

JYPOについてはこちら
<http://www.jypo.org>

JYPO事務局への連絡はこちら
jypo@mecenat-net.co.jp